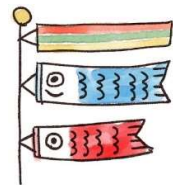


こなほんしってる？

2019 No.984

5月号



だざいふしみんとしょかん・すくすく号 電話921-4646 Fax921-4896
太宰府市民図書館ホームページアドレス <http://www.library.dazaifu.fukuoka.jp/>

《ティーンズから》

※【 】内の記号は分類番号です。読みたい本が見つからないときは、カウンターの人にきいてね。リクエスト（予約）もできます。

☆今月のおすすめ! ☆

♣ 少女は森からやってきた

小手鞠 るい/著 PHP研究所 【Nコデ】

森のこじかのように美しく生き生きとしたエリカ。日米ハーフのエリカが、両親の離婚で転校してきたのは6年生の2学期のことでした。いのこりの勉強でおたかい苦手な漢字と算数のプリントを交換したことをきっかけに、美幸とエリカは友情を深めていきます。(啓)

♣ ぼくにだけ見えるジェシカ

アンドリュー・ノリス/作 橋本 恵/訳 徳間書店 【93ノリ】

「わたしが見えるの？ あなたも死んでるの？」
幽霊の少女ジェシカが驚く。はじめは、ファッションに興味があるフランススだけだったが、他に2人彼女のことを見ることがわかる。なぜ、どうして3人だけなんだろう。(尚)

♣ ビジュアル日本の服装の歴史 3

増田 美子/監修 難波 知子/著 ゆまに書房 【383】

日本の服装の歴史を解説。3巻では、明治時代から現代の服装の移り変わりを取り上げます。江戸時代の終わりのころから、ヨーロッパやアメリカの洋服を取り入れた軍服に始まり、明治時代に女学生たちがあこがれた袴^{はかま}やセーラー服などを紹介します。(理)

♣ 「文系?」「理系?」に迷ったら読む本

竹内 薫/著 PHP研究所 【Y002】

2020年度から変わる大学入試。近い未来、AIやロボットにとって代わられる仕事が増える。今までどおりの「文系」か「理系」かで進路選択の一步を踏み出しているのか? 今後のAI時代にどうやって仕事を選んでいくべきか、わかりやすく案内してくれる本。(恵)

♣ 僕たちはなぜ働くのか 上・下

池上 彰/監修 学研プラス 【366】

将来のことになんとなく不安を感じている中学生の「僕」。職場体験をきっかけに、仕事とはなにか、そして働く意味について考えることに。君も「僕」といっしょに仕事や社会について考えてみませんか?(加)

♣ イチからつくる鉄

永田 和宏/編 山崎 克己/絵 農山漁村文化協会 【564】

鉄棒、スコップ、ハサミ、ネジ、車、電車……。身のまわりには鉄できているものがたくさんあります。では、鉄って何? どうやって作るのでしょうか。砂場に磁石を持っていくと、砂鉄がくっつきます。これをたくさん集めたら、硬い鉄のかたまりになるのでしょうか? 鉄について調べてみましょう。(基)

♣ トリガー

いとう みく/著 ポプラ社 【YNイト】

中学2年生の音羽は、親友の亜沙見が最近“死”について口にするのが気になっている。ある日、学校帰りに別れたあと、亜沙見がいなくなる。16歳年上のお姉さんが亡くなったのが原因だと思っていたが、もっと重大な秘密が隠されていた。思春期の少女たちの足元が揺らぐトリガー(きっかけ)は、息苦しい現実にはそんでいる。“生きる”ことを深く考える本。(け)

☆他にもあるよ! ☆

♣ ぼくのたび

みやこし あきこ/作 ブロンズ新社 【YE】

♣ ジグソーステーション

中澤 晶子/作 ささめや ゆき/絵 汐文社 【Nナカ】

♣ 世界のいまを伝えたい

久保田 弘信/著 汐文社 【302】

♣ 夕焼け色のわすれもの

たかの けんいち/作 千海 博美/絵 講談社 【Nタカ】